

12月9日～12月15日 商品検査実績（検査中のものは除く）

- 微生物検査 220 検体
 - ・検査の結果特に問題はありませんでした。
- 理化学検査 87 検体

| | | |
|--------------------|------------------------------------|---------------|
| 食品添加物検査 | 8 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。 | |
| 残留農薬検査 | コープ・ラボに1 検体依頼しました。検査の結果問題ありませんでした。 | |
| 簡易農薬検査 | 8 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。 | |
| PCR検査 | 畜種判別検査 | 今週は実施しておりません。 |
| | 遺伝子組換え食品（大豆）検査 | 今週は実施しておりません。 |
| | 米のDNA異種米判定 | 今週は実施しておりません。 |
| 米鮮度判定 | 4 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。 | |
| 産地判別検査 | 今週は実施しておりません。 | |
| 卵鮮度判定 | 4 6 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。 | |
| アレルゲン検査 | 6 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。 | |
| ヒスタミン検査 | 1 0 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。 | |
| アフラトキシン(カビ毒) | 今週は実施しておりません。 | |
| 放射性物質検査（スペクトロメータ※） | 4 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。 | |

※NaI シンチレーションスペクトロメータ：^{しゃべりたい}遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 を測定

品質保証室で実施している商品検査についてお知らせします

・畜種判別検査

畜種判別検査は、コロッケやハンバーグなどに使用されている原料肉が、表示されている畜種で間違いのないかを、原料肉から抽出した遺伝子を確認する方法で検査しています。ならコープでは馬・豚・羊・牛・鶏の 5 蓄種について検査を行っています。2022 年度は81商品を検査しました。

コロッケやハンバーグの原料肉から遺伝子を抽出

→ 抽出した遺伝子を増幅

→ 表示されている畜種に間違いのないかを確認

